

令和6年度第1回 期間限定奨学金 応募書類チェックリスト

※応募書類は、日本語で書かれているものに限りです

※応募書類は、返却いたしません

記入日： 年 月 日

氏名	カナ	住所
		〒
電話番号	メールアドレス	学校名

1. 以下、応募者確認欄にチェックをいれてください。

応募者 確認欄	番号	書類名	補足
☐	①	奨学金給付願書（WEB入力）	・応募書類送付前に、必ずWEB上で奨学金給付願書を提出してください ・奨学金給付願書QRコード → → → → → → → → → → 
☐	②	角形 2 号封筒（A 4 サイズ）またはレター バック	・応募書類は、角型 2 号封筒またはレターバックで送付してください。（レターバック推奨）
☐	③	期間限定奨学金 応募書類チェックリスト	・この用紙（記入およびチェックが済んだもの）
☐	④	奨学金 申請理由書 （指定原稿用紙をダウンロード）	・当財団HP、奨学生募集要項（期間限定奨学金）内にある「 指定原稿用紙 」をダウンロードしA 4 サイズに印刷のうえ記述すること。ChatGPT等の引用禁止。 ・A4サイズ 1枚以上～最大4枚（ホチキス止め不可） ・応募者本人の手書きによる ・以下の順番で書き、2.3.4は項目立てすること 1. 学校名、学年、名前 2. 将来就きたい職業とその理由 3. 奨学金を必要とする理由とその使い道 4. これまで一番努力をした事および具体的な行動とその結果
☐	⑤	在学証明書	・原本／応募前3カ月以内発行のもの ※在学証明書には 学年の記載を必須 としています。大学・学校によっては学年の記載がない場合もありますが、大学・学校のご担当者に相談し、可能な限り学年が追記されたものを入手してください。学年記載不可の場合はその旨をメモ書きで添えてください。
☐	⑥	調査書 または成績証明書	・1年生：「調査書」（高校発行のもの・成績証明書は不可） ・2～4年生：「成績証明書」（在籍校発行のもの・前年度末まで記載のもの） ※いずれの場合も原本／応募前 3 カ月以内発行のもの ※1年生で最終学歴が高校ではない場合は、最終学校の成績証明書 ※卒業後 6 年以上経過し証明書が入手できない場合は事前にご連絡ください。
☐	⑦	家計支持者世帯の住民票 （本人分を含む） ※特に不備が多い書類です。記載内容の 不足等が無いようご注意ください。	・原本／応募前3カ月以内／ 世帯全員の記載のあるもの ／ 世帯主および続柄の省略不可 ／マイナンバーの記載のないもの ・家計支持者と別居の場合、家計支持者世帯とは別に本人分の住民票が必要 ・外国籍の方の場合、「国籍・地域」「在留資格」「30条の45区分」「在留期間等」「在留期間満了の日」の記載のあるもの（省略不可）
☐	⑧	所得を証明する書類 <u>対象：令和6年度分</u> <u>令和5年1月～12月分が記載されたもの</u> ※特に不備が多い書類です。記載内容の 不足等が無いようご注意ください。	・市区町村発行の原本／以下のいずれか1点 ア. 所得証明書または課税(非課税)証明書 イ. 住民税証明書 ウ. 市区町村・都県民税課税（非課税・所得）証明書 (所得を証明する書類の名称は、市区町村により異なります) ・外国籍の方で在留資格が「留学」の場合は、上記ア～ウではなく、当財団HP、奨学生募集要項(期間限定奨学金)内にある「 留学資格者 家計支持者および配偶者の給与収入 自己申告書 」をダウンロードし、必要事項を入力もしくは記入のうえ、A 4 サイズに印刷し提出してください。
☐	⑨	(独立生計の場合のみ) 健康保険証のコピー	・扶養になっていないことを確認するために必要となります。学生本人が加入している健康保険証をA 4 サイズ用紙に両面をコピーのうえ提出してください。
☐	⑩	(外国籍の方で在留資格が「留学」の場合) 推薦書	・大学学長（校長）または 指導教授（担当教諭）の書面による推薦書を必要とします。当財団HP、奨学生募集要項(期間限定奨学金)内にある「 留学学生推薦書 」をダウンロードし、必要事項を入力もしくは記入のうえ、A 4 サイズに印刷し提出してください。 ・推薦書をはじめ応募書類一式は、各大学（各学校）の学生課を通して応募するようにしてください。

2. 上記⑧の所得を証明する書類について、(A)～(C)のうち該当するものを選択し、必要書類欄にチェックをいれてください。

区分	必要書類	区分	番号	対象者	補足	
(A)	☐	通常	①	家計支持者分（父または母）	※無収入の場合でも、①②の所得を証明する書類が必要です。 ※一人親家庭（単親家庭）の場合は、②は不要です。 ※収入および所得（合計所得金額）の内訳、所得控除（額）の内訳、扶養控除の内訳（人数）が記載されたものを取得してください。（記載の省略不可）	
	②		家計支持者の配偶者			
(B)	☐	本人が婚姻している場合	③	本人分（婚姻している場合）	※無収入の場合でも、③④の所得を証明する書類が必要です。 ※収入および所得（合計所得金額）の内訳、所得控除（額）の内訳、扶養控除の内訳（人数）が記載されたものを取得してください。（記載の省略不可）	
	④		配偶者分			
(C)	☐	本人が独立生計の場合	⑤	本人分（独立生計の場合）	※以下3点すべてに該当する場合に限り、独立生計とします。一つでも該当しない場合は、(A)の書類を提出してください。	
				独立生計の定義		(1) 所得税法上、父母等の扶養親族でない者
				(2) 父母等からの援助が無く、本人（および配偶者）の父母等と別居している者であって、自らの収入のみで独立して生計を営んでいる者		
	⑥		学生本人が加入している「健康保険証」両面のコピー	※扶養になっていないことを確認するために必要です。		

3. 以下は、特に不備が多い項目です。書類内容を確認し、チェックをいれてください。

※応募書類に不備があった場合は審査不通過となり、面接に進めません。

チェック	チェック内容
☐	令和6年度（令和5年1月～令和5年12月の収入・所得が記載されている）分ですか？
☐	収入および所得（合計所得金額）の内訳、所得控除（額）の内訳、扶養控除の内訳（人数）が記載されていますか？
☐	勤め先が発行する「源泉徴収票」ではなく、市区町村に申請して発行された証明書を提出していますか？
☐	「特別徴収税額決定通知書」ではなく、市区町村に申請して発行された証明書を提出していますか？
☐	世帯全員の記載のあるもの（「この写しは、世帯全員の住民票の原本と相違ないことを証明する。」と記載されているもの）を提出していますか？
☐	世帯主および続柄が記載されていますか？

4. 証明写真の原本を送付希望の場合はこちらに貼付してください。※Web願書申請時にデータを提出した場合、原本の提出は不要です。

写真貼付欄

縦4×横3cm
 カラー写真
 上半身正面
 応募前3か月以内
 スナップ・複写・自撮り不可
 裏面に氏名記入



証明写真 例①



証明写真 例②

※証明写真は審査項目の1つになります。※スナップ、自撮り、コピー、複写不可

備考欄（伝えたいことなどがあれば記入してください）